

01

3月 2018

赤いバラを貴女にあげよう飾ってごらん 貴女の胸に | バレンタインデー

by NCM2 CHOIR

全5page



クリスマスの次にはバレンタインデー、そして、またもうすぐイースターもやってきます。

アメリカンでの行事はハローウィーンを除いて、みな、キリスト教に基づいた行事です。でもバレンタインデーの由来について知っている人はあまりないのではないのでしょうか。



バレンタインデーを直前に控えて私たちの教会では婦人会、ルツ会で愛をテーマにお茶会をしました。みなさんに赤いものを身に付けてもらいました。

そして、バレンタインデーの由来が結婚を禁じられた男女を助けたバレンタインというクリスチャンが処刑された日であったことをこの度知りました。そしてなんといっても愛の章である、第一コリント13章をみんなで輪読しました。

最後の13節は有名な御言葉です。

「いつまでも残るものは、信仰と希望と愛です、その中で1番優れているのは愛です」



安藤由美子姉からのお証をきき、おいしいロールケーキをいただきながら、愛に関するゲームなどをしましたが、一番嬉しかったのは大好きな「赤いバラ」の歌をみんなで歌うことができたことです。

「赤いばらをあなたにあげよう 飾ってごらん あなたの胸に
イエス様が 十字架の上で 流してくれた真っ赤な血潮が
あなたの心で 激しく燃えて 愛の命がめざめるように」

故山之内修一先生作です。メロディーもとても良いので、
下記をクリックしてみてください。

http://sanbika.net/Red_Rose.html (<http://sanbika.net> サイトへリンクします)



イエス様が私のために血を流してくださったことがひしひしと伝わってきます。

ところでみなさんはどんなバレンタインディナーでしたか？



竹下弘美



折尾クリスチャンチャーチ

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

電話&FAX 093-692-9200 (9:00~13:00)

メール oriochurch@outlook.jp